

## 健康保險育兒休業等終了時報酬月額変更届

(令和7年12月1日 改)

【記入上の注意】

申出をする方は、網掛け部分を記入し、事業主あて提出してください。

※育児休業等終了日の翌日に産前産後休業を開始している場合は、申出できません。

【記入の方法】

1. ㉓の年号は、該当する数字を○印で囲んでください。  
生年月日は、たとえば平成7年11月7日の場合は、

昭 平	5 ⑦	年	0 7	月	1 1	日	0 7
--------	--------	---	--------	---	--------	---	--------

のように記入してください。

健康  
保  
険  
被  
保  
険  
者  
の  
記  
号

健康  
保  
険  
被  
保  
険  
者  
の  
番  
号

2. ㉔の種別は、次の該当する数字を○印で囲んでください。  
1：男子      2：女子

3. ㉕は、養育する子の生年月日を記入してください。  
たとえば令和1年6月1日生まれの場合は、

令 和	9	年	0 1	月	0 6	日	0 1
--------	---	---	--------	---	--------	---	--------

のように記入してください。

4. ㉖欄には、報酬のうち、臨時に受けたものおよび年3回以下で支払われるもの以外のもので、通貨で支払われた賃金、給料、俸給、手当、賞与その他いかなる名称であるかを問わず、労働者が、労働の対償として受けた、すべてのものの額を、それぞれ該当の欄に記入してください。
5. ㉗欄には、報酬のうち、食事、住宅、被服など通貨以外のもので支払われたものについて、健康保険法第46条または厚生年金保険法第25条の規定によって厚生労働大臣が定めた価額によって算定した額を、それぞれの該当の欄に記入してください。
6. ㉘欄には、㉗欄の額を報酬支払の基礎となった日数17日以上月の数で除して得た額を、記入してください。
7. ㉙備考欄の「遡及支払額」には算定対象月内に支払われた通常給以外の報酬を、「昇(降)給差の月額」には昇(降)給により増(減)された額の月額を、「昇(降)給月」には昇(降)給または遡及分の支払が行われた月を、それぞれの該当の欄に記入してください。